

木高研

国内外の活用例紹介

CLTの可能性を探る



県立大木材高度加工研
究所の教授らを迎えた講
演会が12日、能代市元町
のキャッスルホテル能代
で開かれ、欧州を中心に
急速に普及している新型
の集材材「CLT」の国
内利用に向けた最新の取
り組みなどが紹介され
た。

市、木高研、県木材加工

推進機構の主催。木材関
連企業と木高研の連携を
深めて、共同研究や技術
移転、新製品開発を促す
のが目的。林業・木材会
社や行政、研究機関から
約120人が参加した。
木高研の佐々木貴信教
授は「CLT推進に向け
た全国の動向と木高研で

の取り組み」と題して講
演し、CLTについて
「欧州ではコンクリート
の代替材料として使わ
れ、中高層ビルの木造化
が進む。これまでにない
大きな面積で使用でき
る」とした。

期待される点について
は「年々増え続ける国産
材資源、特にスギを大量
に使える。大・中規模建
築に適した新しい木造建
築工法が実現できる可能
性もある。既存の住宅用
部材や土木用部材、木橋
の床板や防雪柵としても
活用できるのでは」と話
した。

きょうの紙面

- じゅんさいの館 1億700万目標
- 広域圏組合、一般会計当初35億
- 峰浜中生に町の現状説明
- オレオレ詐欺、能代で相次ぐ

2面
2面
8面
9面

北羽ホームページ
<http://www.hokuu.co.jp/>

寄

- 政治記事
- 庶務求受け
- 詳細

また、林野庁は現在1
立方メートルあたり15万円の製
造価格を7万〜8万円に
引き下げればRC造とコ
スト面で対抗できると